

Ⅱ 9月補正予算案の主な施策

県内経済の活性化

- 東京オリンピック・パラリンピックの開催を本県の一層の発展につなげるため、**(仮称)東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進本部**を設置し、キャンプの誘致や観光振興などに「オール千葉」体制で取り組んでいきます。
まず、取組みの一つとして、**パラリンピック競技のモデルキャンプ**の実施や、**通訳ボランティアの養成**を始めます。
- 観光地の魅力向上を一層推進するため、多くの観光客が利用する**公衆トイレや観光案内板等の設置、改修に対する助成を増額**します。
- 雇用情勢の一層の向上を図るため、これまで進めてきた就労支援に加え、新たに、**正社員化や賃金引上げなどの処遇改善をめざす職場定着支援事業**を行います。
- **茂原にいはる工業団地及び袖ヶ浦椎の森工業団地**については、早期分譲を図るため、予定を前倒しし、今年度後半から**造成工事に着手**します。
- イノシシ・シカなどの**野生鳥獣による農業被害等の防止**を一層強化するため、市町村などが行う捕獲事業や防護柵の設置に対する助成を増額します。
- 本年2月の**大雪等により甚大な被害が生じた農業用ハウス等の再建・修繕費用に対する助成**を行います。

◎ (仮称)東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進本部事業【新規】

(14頁1段目) 15,000千円

◎パラリンピック選手のキャンプ受入体制整備事業【新規】(14頁2段目) 10,000千円

◎通訳ボランティア養成事業【新規】(15頁1段目) 5,000千円

◎観光地魅力アップ整備事業(15頁2段目) 50,000千円

◎若年者就労応援事業(16頁2段目) 119,400千円

(債務負担行為324,000千円)

◎中小企業職場定着支援事業(16頁3段目) 12,200千円

(債務負担行為61,000千円)

◎健康・医療ものづくり販路開拓営業人材等育成事業(17頁1段目) 3,000千円

(債務負担行為27,000千円)

◎特別会計工業団地整備事業(17頁2段目) 76,000千円

(債務負担行為947,000千円)

◎イノシシ等有害獣被害防止対策事業(18頁1段目) 73,382千円

◎大雪等による被災農業者支援事業【新規】(18頁2段目) 2,563,000千円

安全・安心の確立

- 振り込め詐欺を始めとする**特殊詐欺の被害防止**に向け、「**振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター**」事業を平成27年1月以降も継続するとともに、**犯行グループの検挙を推進するため、ビデオカメラなどの捜査用資機材を整備**します。
- **危険ドラッグの取締り等の強化**のため、**検査体制の充実**を図るとともに、危険性をPRするための**緊急広報啓発**を行います。
- **県有施設の耐震化**について、**県立学校**については、平成27年度末までの完了を目指し、残る工事を前倒しで発注するため、**債務負担行為を設定**します。また、新たに**銚子警察署**の耐震化に着手します。
- **九十九里海岸、沿岸河川の津波対策**を一層推進するため、**堤防のかさ上げ工事等**の予算を増額します。
- 6月6日から8日にかけての**梅雨前線豪雨**により被災した道路、河川の**早期復旧**を図るとともに、**災害・事故の再発防止事業**を進めていきます。
- **再生可能エネルギーを活用した、避難所や防災拠点施設等への太陽光発電設備の導入**を一層進めます。

◎振り込め詐欺等特殊詐欺緊急対策事業（21頁1段目）	71,000千円 (債務負担行為116,000千円)
◎危険ドラッグ対策事業（22頁1段目）	30,000千円
◎県立学校耐震化推進事業（23頁1段目）	▲1,426,103千円 (債務負担行為8,310,000千円)
◎警察署等耐震改修整備事業（23頁2段目）	56,927千円 (債務負担行為198,000千円)
◎河川海岸津波対策事業（25頁1段目）	1,030,000千円
◎6月6日から8日の梅雨前線豪雨にかかる災害復旧事業（25頁2段目）	1,052,800千円
◎災害・事故の再発防止対策（25頁3段目）	750,382千円
◎再生可能エネルギー等導入推進基金事業（26頁2段目）	114,810千円

子育て支援・福祉・医療の充実

- **待機児童の解消**を図るため、新たに、**小規模保育事業**への助成を行うとともに、**認可外保育施設から認可保育所等への移行**を支援します。また、**子育て環境の改善**を図るため、私立幼稚園等が行う**遊具の老朽化対策等に助成**するとともに、**放課後児童クラブ**への助成を拡充します。
- **東葛飾高校に併設する県立中学校**の平成28年度開校に向け、校舎、体育館の整備を進めるため債務負担行為を設定します。
- 児童生徒の増加に伴う過密化・教室不足に対応するために進めている、空き校舎等を活用した**特別支援学校の整備**について、**労務・資材単価の上昇や生徒の環境改善に必要な追加工事に対応**するため、改修工事費を増額します。
- 高齢者が安心して居住できる、**介護事業所等と連携したサービス付き高齢者向け住宅**の整備を促進するため、補助事業の予算を増額します。
- **袖ヶ浦福祉センターの居住環境の改善等**を図るため、小規模ユニット化を行うなど施設の改修を行います。
- 原因不明の**難病に係る医療費の助成**について、平成27年1月から、対象疾患が拡充されることに伴い、予算を増額します。
- 地域医療に従事する**看護師等の確保を一層強化**するため、看護師学校等の学生を対象とする**修学資金の貸付者数を拡充**します。

◎安心こども基金事業	1,793,000 千円
・小規模保育設置促進事業【新規】(28 頁 1 段目)	1,458,000 千円
・認可化移行総合支援事業【新規】(28 頁 2 段目)	235,000 千円
・幼児教育の質の向上のための環境整備事業 (28 頁 3 段目)	100,000 千円
◎放課後児童健全育成事業 (29 頁 2 段目)	136,900 千円
◎高等学校再編事業 (30 頁 1 段目)	(債務負担行為 780,000 千円)
◎特別支援学校整備事業 (30 頁 2 段目)	911,847 千円
	(債務負担行為 474,000 千円)
◎サービス付き高齢者向け住宅整備補助事業 (33 頁 1 段目)	120,000 千円
◎袖ヶ浦福祉センター施設改修事業【新規】(33 頁 2 段目)	75,000 千円
◎特定疾患治療研究事業 (35 頁 1 段目)	210,000 千円
◎保健師等修学資金貸付事業 (35 頁 2 段目)	10,800 千円

